

## シプレクス・アセット・マネジメントの公募ファンドの運用体制

公募投資信託の名称	運用プロセス	運用責任者に係る事項
シプレクス・ジャパン・バリュアップ・ファンド	シプレクス・ジャパン・バリュアップ上場株マザーファンドを主要投資対象とする。同マザーファンドにおいて、割安な状態となっている企業へ投資を行い、経営者と共に企業価値向上を図っていく。ボトムアップ・アプローチによる企業調査情報等に基づき、銘柄選択を行う。運用プロセスは以下のとおり。①キャッシュフローと資産分析に基づいた割安銘柄の発掘、②企業価値評価、③経営者評価、④株価ドライバー分析を通じた、企業価値向上施策の特定、⑤企業価値向上施策を実行するためのコンセンサス作り、⑥企業価値向上のためのコミュニケーション、⑦投資期間を通じて企業価値向上後にフェアバリューでの売却。	<p>所属部署： 運用本部</p> <p>肩書： マネージング・ディレクター</p> <p>運用会社における運用経験：平成 17 年より</p> <p>資格等： 公認会計士（日本公認会計士 協会 会員） 日本証券アナリスト協会検定会員 CFA 協会認定証券アナリスト</p> <p>当ファンドの運用：当ファンド設定来担当</p>
シプレクス謳歌ファンド	シプレクス謳歌株式マザーファンドおよびシプレクス謳歌先物マザーファンドの受益証券を主要投資対象とする。両マザーファンドを通じて、世界の株式、債券および金へ実質的に分散投資を行う。株式に対しては、主に日本を含むアジアの中から中長期的な成長が見込める良質な割安成長企業の株式を厳選し、本質的な価値に対して割安に投資を行う。各マザーファンドにおいて投資を行う有価証券および先物取引の評価額の合計を当該ベビーフンドの純資産総額で除した割合が 300%程度の範囲内とする。	<p>所属部署： 運用本部</p> <p>肩書： ポートフォリオ・マネージャー</p> <p>運用会社における運用経験：平成 23 年より</p> <p>資格等： 日本証券アナリスト協会検定会員</p> <p>当ファンドの運用：当ファンド設定来担当</p>

(注) 市場環境及び資金動向等により、記載した運用プロセスをとれない場合があります。また、運用責任者は、予告なく変更になる場合があります。